

**横浜市中小企業振興基本条例に基づく
平成30年度の取組状況について**

1 中小企業振興施策の実施状況について 2

【報告書掲載事業】 3事業／全体 72事業

番号	事業名	掲載頁
68	創造的ビジネス・コーディネート事業	2（冊子52）
69	ヨコハマ・グッズ「横濱001」育成支援事業	2（冊子53）
70	MICE誘致・開催支援事業 （MICE開催応援プラン）	3（冊子53）

2 物品及び委託契約における市内中小企業者の受注機会の増大
について 4

30決算額	29,427
29決算額	28,998

＜事業・取組のねらいと概要＞

(文化観光局創造都市推進課)

創造的産業の振興を図るため、市内中小企業の技術力とクリエイターのアイディアを掛けあわせた商品の開発や販路開拓などを進めています。専門的知識を有する「コーディネートチーム」による生産現場での商品開発支援や、販路開拓機会を拡充するための売場の設置などの中小企業支援に取り組みました。

【30年度の具体的な実績・成果、市内企業の声等】

市内中小企業の技術力とクリエイターのアイディアを掛けあわせた商品開発・販路開拓のコーディネートを行いました。

- ・市内中小企業への訪問(8社)
- ・メールマガジンの発行
- ・展示会(アンビエンテ 2019)への出展(12商品)

＜改善の取組＞

開発した商品の販路開拓機会を拡充するため、30年度から新たにクリエイターの創造性を生かした商品を販売する売り場「クリエイターグッズ・ショップ」を設置しました。

設置場所：赤レンガ1号館 ほか4か所

設置期間：30年8月8日から31年3月31日まで

＜課題と令和元年度以降の対応＞

創造的産業の振興をより効果的に進めるため、経済局との連携を図るとともに、様々な産業とクリエイターの創造性を掛けあわせた付加価値の高い商品開発・販路開拓等の支援や活動に対する助成を行います。



商品開発例
Blister Clock



クリエイター
グッズ・ショップ

30決算額	2,763
29決算額	3,251

＜事業・取組のねらいと概要＞

(文化観光局観光振興課)

横浜ならではの「おみやげ」等の認定をしている“ヨコハマ・グッズ「横濱001」”のブランド育成を支援しています。“ヨコハマ・グッズ「横濱001」”の会員の多くは市内中小企業であり、企業単独では困難な販路拡大への支援や商品PRの機会を創出することで、中小企業支援に取り組んでいます。

【30年度の具体的な実績・成果、市内企業の声等】

○会員企業数

主な指標・実績	18期(R元～2年度)	17期(29～30年度)
会員企業数	95社	100社
(うち中小企業数)	(85社)	(84社)

○販路拡大支援及びPRの実施状況

- ・新聞、フリーペーパー、WEB、TVK「ハマナビ」等でのPR(通年)
- ・グッズ紹介入り「あかいくつ」バスマップの配布(6万部)
- ・市営「ぶらり赤レンガBUS」の全広告枠にポスター掲出(2両)

＜改善の取組＞

- ・第18期認定審査会における認定商品の絞り込み
- ・事業者連携(大手スーパー等)での取扱い開始(2店舗)
- ・会員企業同士の商品開発連携(1件)

＜課題と令和元年度以降の対応＞

横浜のおみやげブランドである“ヨコハマ・グッズ「横濱001」”の認知度やブランド価値を向上することが課題です。

30年度の第18期(令和元年度～2年度)認定審査会で認定した特色ある189商品について、その魅力をPRしていくとともに、販売促進や販路拡大を支援していきます。

(単位:千円)

70

MICE 誘致・開催支援事業 (MICE 開催応援プラン)

30決算額	21,319
29決算額	22,382

<事業・取組のねらいと概要>

(文化観光局 MICE 振興課)

MICEの誘致・開催支援及びMICE関連産業の育成を目的とした事業です。

国際会議等のMICE開催に伴う支援メニューを市内関連事業者から調達することで、市内経済の振興に寄与するとともに、横浜の特色を活かしたMICE拠点都市の確立に向けた施策の一つとして推進しました。

【30年度の具体的な実績・成果、市内企業の声等】

市内で開催されるMICEに対して、市内中小企業等から調達した物品やサービスを現物で支給し、MICE開催を支援しました。

(支援件数:54件)

<改善の取組>

市内外の大学や研究機関における説明会やPR・セールス活動、MICE主催者等を対象とした説明会を開催し、MICE開催応援プランの周知を行いました。

- ・大学説明会・PR活動(25回)
- ・研究機関訪問(14回)
- ・横濱山下MICE招待会(30年5月17日、10社33名)
- ・横浜 MICE 説明会(31年3月20日、41社86名)

<課題と令和元年度以降の対応>

市内MICE関連産業の育成をより一層推進するためには、MICE開催応援プランの物品、サービスの調達について、市内中小企業からの割合を高める必要があります。今後、市内中小企業から更に調達できるよう、支援制度の見直しを図ります。

2 物品及び委託契約における市内中小企業者の受注機会の増大について

(1) 平成30年度の受注機会増大に向けた取組

物品の調達及び委託業務の発注にあたっては、市内経済の活性化の観点から、従来から市内業者への優先発注を基本方針とし、市内業者の入札参加機会の確保のため、専門事業者への分離発注やコスト面を考慮したうえでの分割発注を進めてきました。

平成30年度の市内中小企業者への発注状況については、構成比率(合計)として、件数で94.9%、金額で71.0%となっています。前年度からの増減では、件数は4.3ポイントの増加、金額は16.4ポイントの増加となっています。

(2) 今後の受注機会増大に向けた取組の方向性

物品の調達及び委託業務の発注にあたっては、今後も有資格者名簿により対象業者の所在区分及び企業規模の確認の徹底や創造的産業振興を通じた積極的な市内のアーティスト・クリエーターの活用などにより、一層市内中小企業者への優先発注を図るとともに、適切に分離・分割するなど受注機会の拡大を図ります。

また、やむを得ず市内中小企業者以外へ発注する場合は、引き続き当該業者を選定する理由を発注伺に明記するとともに、理由の確認を徹底します。

市内中小企業者への発注状況(文化観光局契約分)

区 分	契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)									単独随意契約及び大規模契約の合計	
	市内中小企業契約実績							件数	金額	件数	金額
	件数	構成比率	前年度からの増減	金額	構成比率	前年度からの増減	件数				
平成30年度	工事	0	-	-	0	-	-	0	0	0	0
	物品	90	98.9	0.7	3,651	98.7	0.2	91	3,701	16	2,168,582
	委託	59	89.4	8.9	31,569	68.7	18.2	66	45,924	79	280,411
	合計	149	94.9	4.3	35,220	71.0	16.4	157	49,625	95	2,448,993
平成29年度	工事	0	-	-	0	-	-	0	0	0	0
	物品	107	98.2	▲ 0.2	6,051	98.5	0.3	109	6,145	18	2,284
	委託	66	80.5	▲ 5.5	33,098	50.5	3.3	82	65,504	93	473,732
	合計	173	90.6	▲ 2.0	39,149	54.6	4.1	191	71,649	111	476,016

※ 契約実績金額については、変更契約に伴う増減を含んだものとなっています。

※ 「構成比率」は、それぞれの数値(件数または金額)が契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)に占める割合です。

※ 各項目で四捨五入をしているため、合計値と一致しない場合があります。

※ 「契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)」は、経済産業省が行っている「官公需契約実績等の調査」と同様に、競争の余地がない「単独随意契約」及び中小企業者の参入の余地が少なく入札参加者を市内事業者に限定できない「大規模契約(政府調達協定(WTO)対象契約)」を除いたものです。

【参考資料】

市内中小企業者への発注状況(財政局契約部契約締結分)

区 分		契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)							単独随意契約及び大規模契約の合計		
		市内中小企業契約実績						件数	金額	件数	金額
		件数	構成比率	前年度からの増減	金額	構成比率	前年度からの増減				
	件	%		千円	%		件	千円	件	千円	
平成30年度	工事	0	-	-	0	-	-	0	0	0	0
	物品	11	73.3	3.3	13,536	44.3	▲ 46.6	15	30,557	2	1,458
	委託	2	100.0	0.0	10,907	100.0	0.0	2	10,907	1	1,490
	合計	13	76.5	3.8	24,443	58.9	▲ 32.9	17	41,464	3	2,948
平成29年度	工事	0	-	-	0	-	-	0	0	0	0
	物品	7	70.0	▲ 1.4	25,726	90.9	31.7	10	28,296	2	2,624
	委託	1	100.0	0.0	2,992	100.0	0.0	1	2,992	2	4,279
	合計	8	72.7	▲ 0.6	28,718	91.8	25.2	11	31,288	4	6,903

- ※ 契約実績金額については、変更契約に伴う増減を含んだものとなっています。
- ※ 「構成比率」は、それぞれの数値(件数または金額)が契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)に占める割合です。
- ※ 各項目で四捨五入をしているため、合計値と一致しない場合があります。
- ※ 「契約実績(単独随意契約及び大規模契約を除く)」は、経済産業省が行っている「官公需契約実績等の調査」と同様に、競争の余地がない「単独随意契約」及び中小企業者の参入の余地が少なく入札参加者を市内事業者に限定できない「大規模契約(政府調達協定(WTO)対象契約)」を除いたものです。